

就労移行支援に係る基本報酬の算定区分に関する届出書
(就労移行支援サービス費 (1))

記入例

施設・事業所名		佐世保事業所																						
定員区分	1	21人以上40人以下		就労定着率区分	1	就職後6月以上定着率が5割以上																		
	2	41人以上60人以下			2	就職後6月以上定着率が4割以上5割未満																		
	3	61人以上80人以下			3	就職後6月以上定着率が3割以上4割未満																		
	4	81人以上			4	就職後6月以上定着率が2割以上3割未満																		
	5	20人以下			5	就職後6月以上定着率が1割以上2割未満																		
前年度及び前々年度の就職後6月以上定着者の状況	就職後6月以上定着者数				<p>▲ 就職後6か月を経過する日が属する月に、該当者数を記入</p> <p>※対象年度は、前年度及び前々年度を記入</p> <p>※新規指定後2年間は、経過措置対象</p>																			
			前年度 (令和2年度)	前々年度 (令和元年度)																				
	4月	1	人																					
	5月		人																					
	6月		人																					
	7月		人	2					人															
	8月		人	1					人															
	9月		人																					
	10月	1	人																					
	11月		人																					
	12月	1	人	1					人															
	1月		人																					
	2月	1	人																					
3月	1	人																						
合計	9		人																					
					<table border="1"> <tr> <td colspan="4">利用定員数</td> </tr> <tr> <td colspan="2">前年度 (令和2年度)</td> <td colspan="2">前々年度 (令和元年度)</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>人</td> <td>20</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">40</td> <td>人</td> </tr> </table>				利用定員数				前年度 (令和2年度)		前々年度 (令和元年度)		20	人	20	人	合計	40		人
利用定員数																								
前年度 (令和2年度)		前々年度 (令和元年度)																						
20	人	20	人																					
合計	40		人																					
					<table border="1"> <tr> <td colspan="2">就労定着率</td> </tr> <tr> <td>22.500</td> <td>%</td> </tr> </table>				就労定着率		22.500	%												
就労定着率																								
22.500	%																							

注1 就職後6月以上定着者とは、就労移行支援を受けた後、就労し、就労を継続している期間が6月に達した者（就労定着者という。）をいい、前年度及び前々年度の実績を記載すること（就労とは企業等と雇用契約に基づく就労をいい、労働時間等労働条件の内容は問わない。ただし、就労継続支援A型事業所の利用者としての移行は除くこと。）。

注2 平成29年10月1日に就職した者は、平成30年3月31日に6月に達した者となることから、平成29年度の実績に含まれることとなる。

注3 就労定着率区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから2年間を経過していない事業所が選択する。ただし、2年目の事業所においては、1年目の就労定着者の割合に応じた区分で算定することも可能。

注4 就労定着者の状況は、別添「就労定着者の状況（就労移行支援に係る基本報酬の算定区分に関する届出書）」を提出すること。

注5 当該年度の利用定員が年度途中で変更になった場合は、各月の利用定員の合計数を12で除した数を利用定員とすること。
 (例) 4月から12月までの利用定員20人、1月から3月までの利用定員が30人の場合の利用定員
 (20人×9月+30人×3月)÷12月=22.5人